

# 9月定例会

# ここに注目!

9月定例会が9月5日から20日までの16日間の日程で開催されました。提案された報告5件、承認1件、議案13件は、原案のとおり承認・可決・同意しました。  
ほか決算認定議案14件は、継続審査として決算特別委員会に付託されました。

## 注目④

### 介護ロボット導入促進事業

260万4千円

日常生活支援の際に、介護従事者の負担が軽減される機器を導入する経費を支援します。



離れた場所でも安心・安全に。 介護現場で活躍します。

## 注目①

### 肉用牛パワーアップ事業

2,080万5千円

低コスト牛舎等2棟と、そのうちの1棟と併設する放牧場を整備し、繁殖牛増頭を目指します。



## 注目②

### 農地等災害復旧事業

3億4,174万円

(工事費: 3億3,174万円 測量委託料: 1,000万円)

4月～7月にかけての豪雨による、農地124カ所、施設54カ所、合計178カ所の復旧にかかる工事費および125カ所の測量業務にかかる委託料です。



▲被災した農地のようす

## 注目⑤

### 保育対策総合支援事業

1,310万円

(ICT化推進: 1,200万円+ビデオカメラ設置: 110万円)

保育システム等の購入経費を支援することで、保育所のICT化を推進し、保育士の書類作成等業務負担を軽減します。また、カメラ設置にかかる費用を支援し、安全性を高めます。



## 注目③

### にぎわいづくり支援事業

384万3千円

商店街内に無料で利用できるWi-Fiを3カ所3台設置し、誘客と滞在時間延長を図ります。

また、防災カメラを7カ所11台設置し、防犯意識を高めます。ほかにも、まちゼミの開催や空き店舗を活用し、お客さんのニーズを把握し、利便性の向上を図ります。



### 木引田町商店街 Wi-Fi 設置予定図



## 注目⑥

### ふるさと応援寄附金推進事業

4,887万5,678円

全国からの、ふるさと納税(災害寄附金)の受付等を被災自治体に代わり代行することで、いち早く寄附金を直接被災自治体に届けることができ、かつ被災自治体の業務が軽減される仕組みを活用しました。

○熊本県	3,160万9,024円
○益城町	1,144万円
○御船町	88万6,000円
○大津町	205万8,000円
○西原村	288万2,654円

